

油井亀美也宇宙飛行士 ソユーズ帰還に係る広報対応について

平成27年12月3日(木)
宇宙航空研究開発機構
有人宇宙技術部門

1. ソユーズ帰還に関する概要

2. 広報対応案

- (1)全体概要
- (2)カザフスタンでの取材
- (3)ソープ管制センターでの取材
- (4)提供される映像等
- (5)その他

(参考)

ガガーリン宇宙飛行士訓練センター(GCTC)での取材

3

1. ソユーズ帰還に関する概要

◆ 帰還日時(12/3時点での情報) (※日時については変更となる場合があります。)

- 平成27年12月11日(金)午後 7時10分(カザフスタン現地時間:GMT+6)
- 平成27年12月11日(金)午後 4時10分(モスクワ現地時間:GMT+3)
- 平成27年12月11日(金)午後10時10分(日本時間:GMT+9)

◆ 帰還場所

- カザフスタン共和国 ジェスカズガンの近郊の草原地帯
(日本との時差は3時間)

◆ 帰還後の予定

【ノミナルの場合】

- 着陸3～4時間後、カラガンダ空港での歓迎セレモニーの後、NASA/JAXA宇宙飛行士はヒューストンへ移動、ロシア宇宙飛行士はモスクワに移動。

【非ノミナルの場合】

- 着地点からバイコヌールへ移動し、バイコヌールで宇宙飛行士の状況に応じ、その後移動する。(移動先は現場で調整される。)
- 何らかの不測の事態が発生した際には、状況に応じて緊急対応を予定。

ソユーズ宇宙船帰還予定地

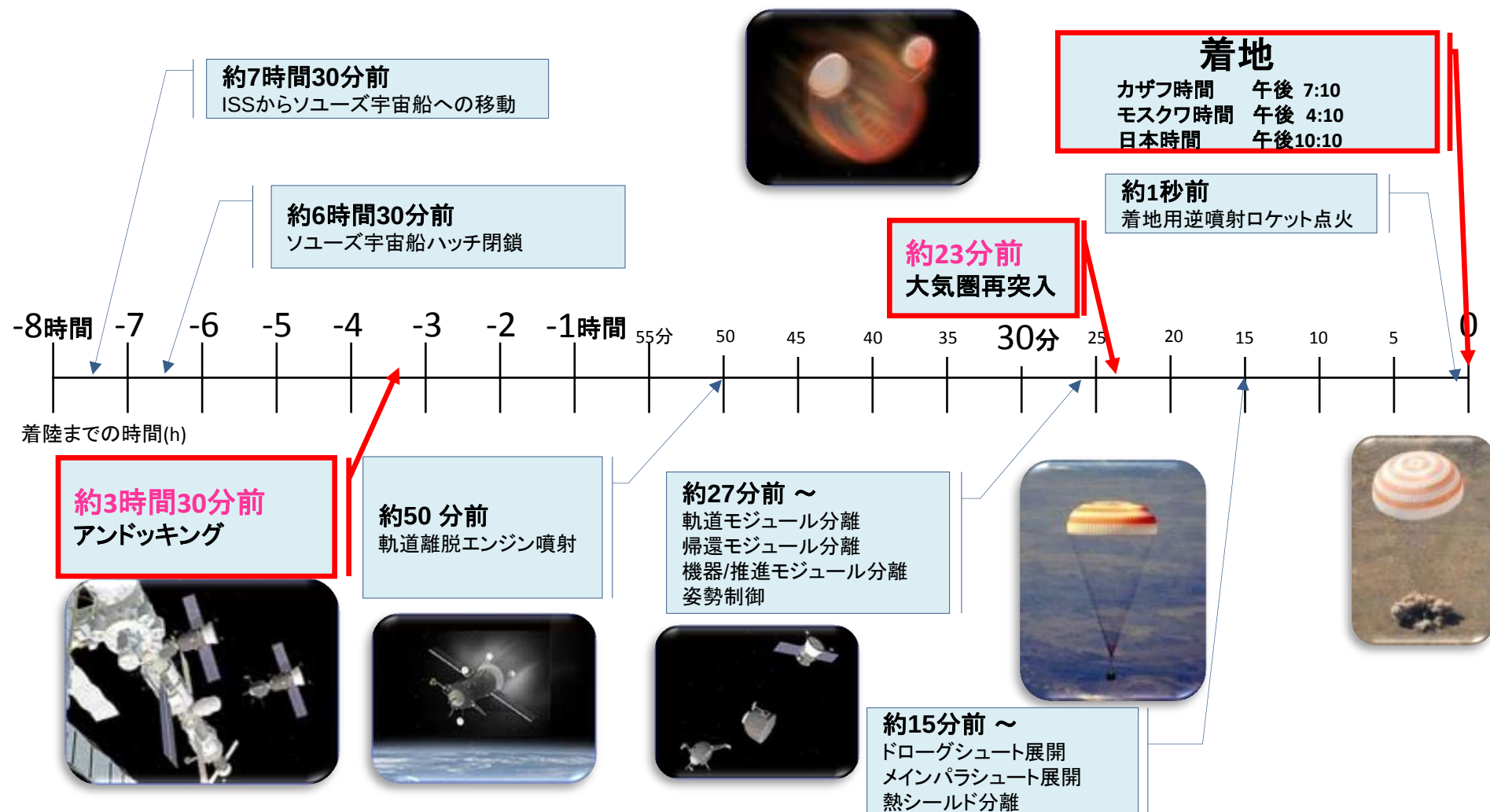


カラガンダ空港から

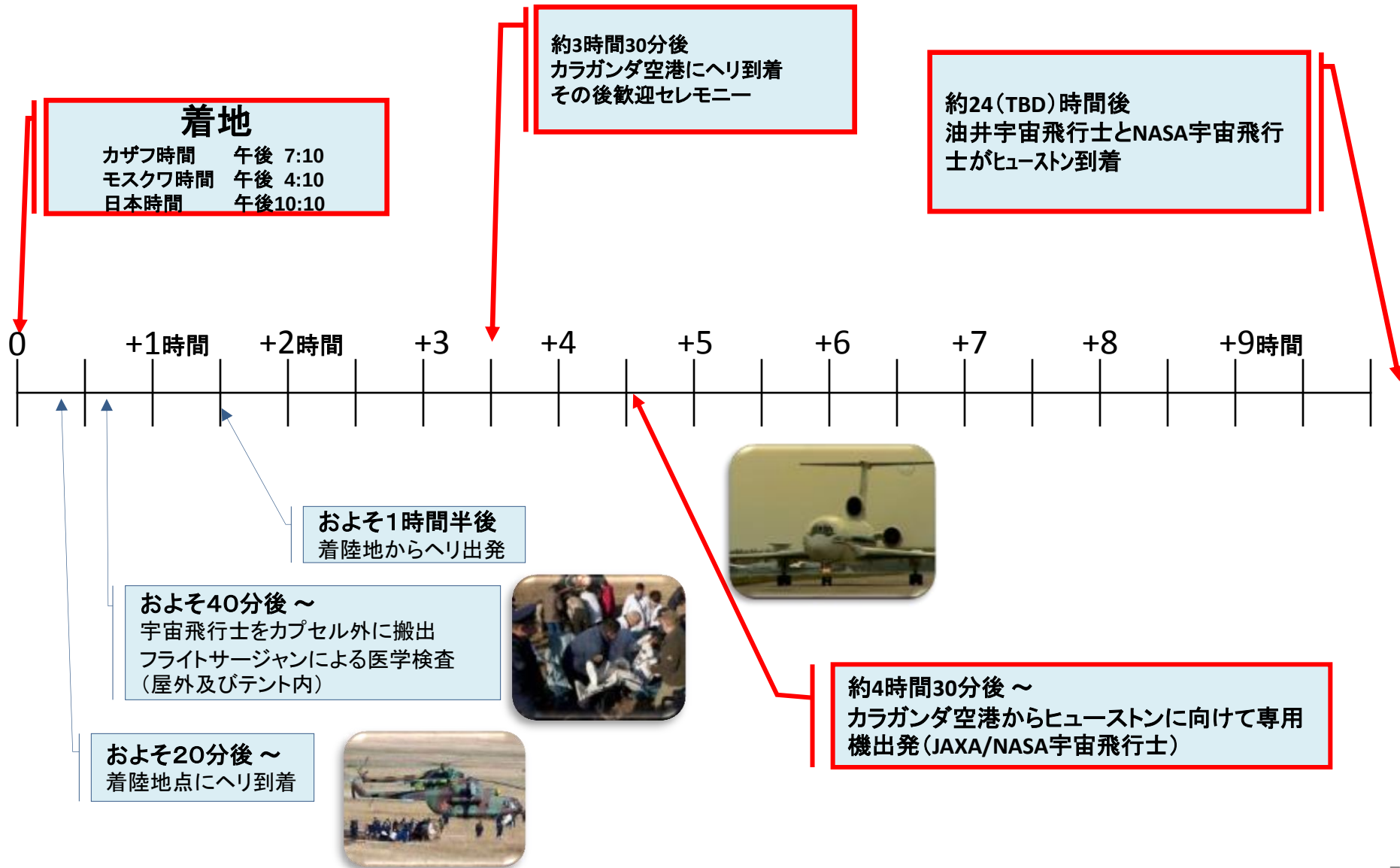
→ロシア宇宙飛行士 チカロフスキー空港(モスクワ)へ移動

→JAXA/NASA宇宙飛行士ヒューストンへ移動

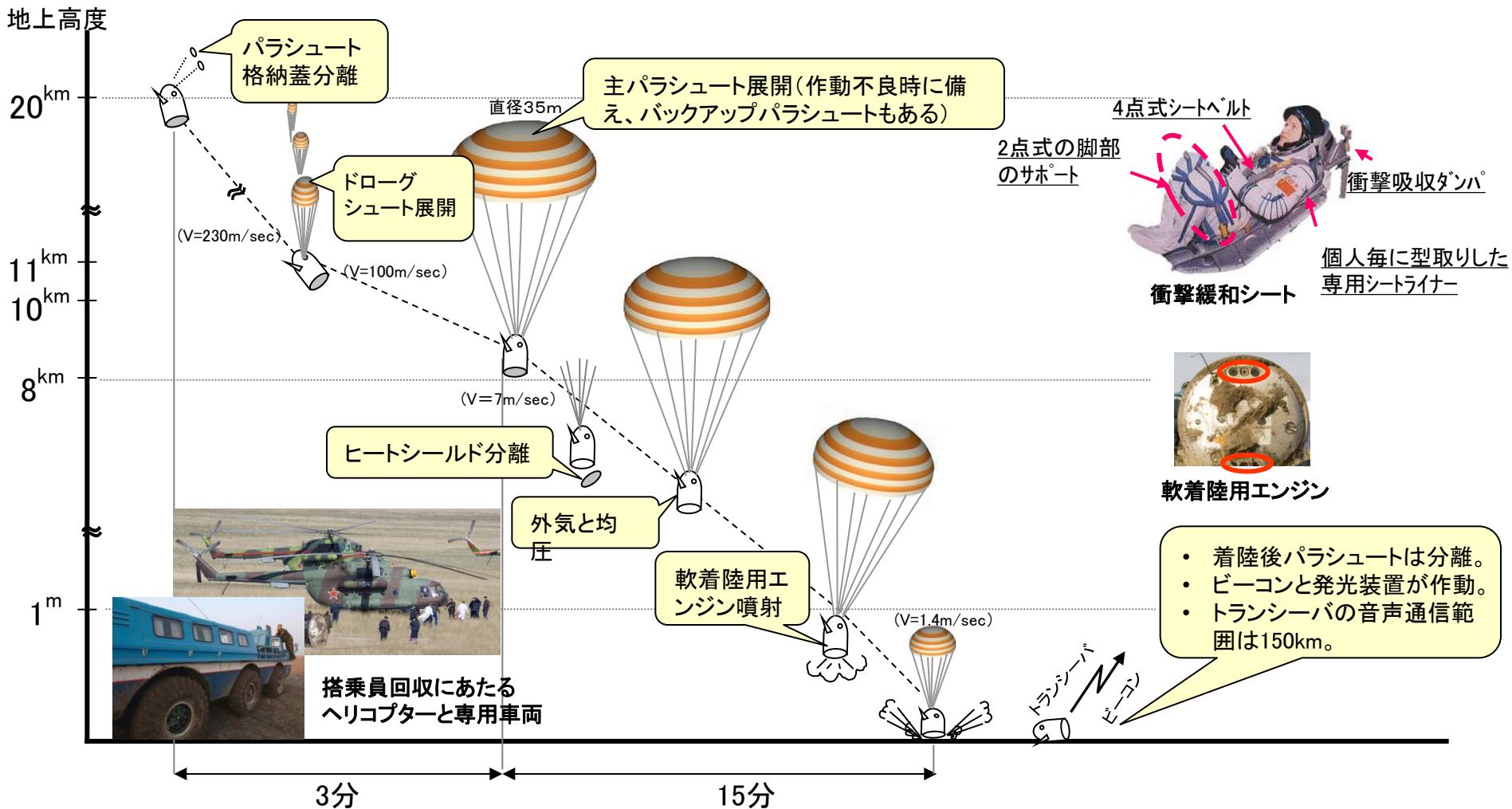
ソユーズ宇宙船の軌道離脱から帰還まで



ソユーズ宇宙船帰還(着地)以降の計画



参考1：着陸シーケンス



参考2: 着陸直後のソユーズ



着陸直後のソユーズ宇宙船の様子



ソユーズTMA-01M宇宙船(24S)



ソユーズTMA-2宇宙船(6S)



ソユーズTMA-8宇宙船(12S)

2. 広報対応案

11

全体概要



○:取材が可能

日時		イベント	カラガンダ空港	着陸地点	スープ管制センター	GCTC	ヒューストン/東京
1	12/11(金) 帰還当日	着陸の様子の取材		○	○		
2	帰還後 20分頃	着陸後のJAXA 三宅ISSプログラムマネージャの囲み取材@ スープ管制センター			○		
3	帰還後 約3時間半	帰還歓迎セレモニー @カラガンダ空港 (予定)	○				
4	12月下旬 (TBD)	油井飛行士単独帰還後記者 会見(JAXA主催)@ヒュース トン(TV会議接続)					○
5	1月中旬 (TBD)	第44/45次長期滞在クルー帰 還歓迎セレモニー(帰還後記 者会見)(GCTC主催)@GCTC				○	

※5のJAXA主催の記者会見につきましては、日程が決まり次第「お知らせ」を発出します。

※3,4,5のイベントは宇宙飛行士の体調により、フライトサージャンの判断で中止となることがあります。

(2)着陸地点及び カラカンダ空港での取材

12/11(金)(時間はカザフスタン現地時間)

- 帰還チーム ヘリコプターの帰還地点近傍での待機
- 午後7時10分(カザフスタン時間): ソユーズカプセル着陸
- ヘリコプター到着。カプセルからの宇宙飛行士搬出作業準備。
- 地上部隊到着。現地からの映像伝送(NASA TV中継での放映)開始。
- 宇宙飛行士をカプセル外に搬出。
- フライトサーजनによる医学検査(医療テント内)
- 午後8時50分頃(カザフスタン時間): ヘリコプターに飛行士を乗せて、カラガンダに移動開始
- 午後10時10分頃: ヘリコプターがカラガンダ空港に到着
- 午後10時40分頃: カラガンダ空港で歓迎セレモニーを開始
- (セレモニー終了後): NASA/JAXA宇宙飛行士はヒューストンへ移動、ロシア宇宙飛行士はモスクワに移動

着陸地点での取材



- 現地での取材は、ロシアの民間旅行会社 (Vegitel Tour社) が企画する、帰還視察ツアーにより行われます。
- 帰還視察ツアーにて、陸路着陸地点に移動し、着陸の様子やカプセルから出てきた油井宇宙飛行士の撮影ができます。

※天候状態により、帰還カプセルの落下地点に到達できないことがあります。

※帰還カプセル落下地点の映像は、ライブ、もしくは適時、ツープ運用管制センターのスクリーン及びロスコスモスTV、あるいはNASA TVにて放映予定です。

※冬の夜間の着陸のため、医学検査が最優先となります。そのため、帰還カプセル落下地点での撮影機会は僅かとなります。

※気象条件等により、宇宙飛行士の声を聞くことはほとんどできない可能性が高いことをあらかじめご了承ください。

※着陸地点取材に関して、外国人メディア人数の制限があることがあります。

※取材時の注意事項の詳細につきましては、別途現地にて、Vegitel Tourの添乗員、もしくはJAXA広報担当職員が参加者にお知らせいたします。

※現地では、Vegitel Tour社及びJAXA広報担当職員の指示に従い取材を行ってください。

着陸地点での取材(過去の現地の様子①)



Expedition 39 Soyuz TMA-11M 2014年5月の着陸時の現地の様子
※取材は一定の距離離れた状態で行うことになっている。



Expedition 43 Soyuz TMA-15M 2015年6月の着陸時の現地の様子
※取材は一定の距離離れるよう規制線が設けてある。



Expedition 38 Soyuz TMA-10M 2014年3月(冬期)の着陸時の現地の様子



Expedition 42 Soyuz TMA-14M 2015年3月(冬期)の着陸時の現地の様子 16

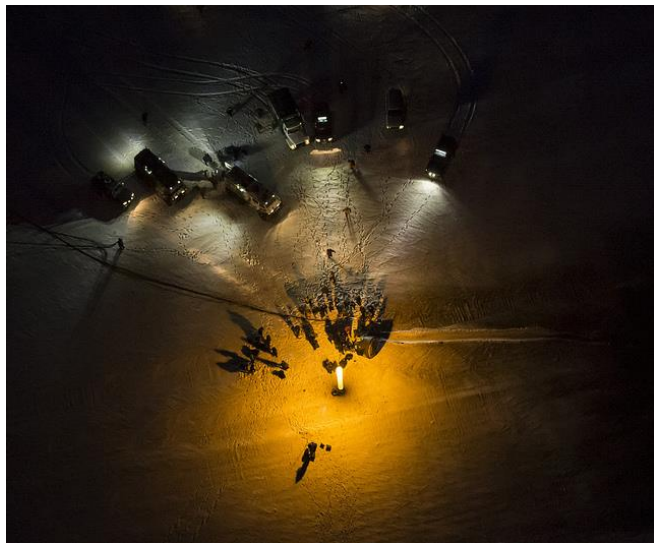
着陸地点での取材(過去の現地の様子②)



Expedition 29 Soyuz TMA-02M 2012年11月の着陸時の現地の様子
着陸時刻は、午前8時26分(カザフスタン時間)



Expedition 29 Soyuz TMA-02M 2012年11月の着陸時の現地の様子
着陸時刻は、午前8時26分(カザフスタン時間)



Expedition 33 Soyuz TMA-05M 2012年11月の着陸時の現地の様子
着陸時刻は、午前7時56分(カザフスタン時間)



Expedition 33 Soyuz TMA-05M 2012年11月の着陸時の現地の様子
着陸時刻は、午前7時56分(カザフスタン時間)

現地での取材について(補足)



- 夜間の着陸のため、現地は大変暗くなっております。白色ライトの他に、赤いライトの点灯機能があると視認しやすく、かつ眩しくないため、夜間の車内や人が密集した場所では大変便利です。また、ヘッドライトは、両手を自由に使えるため、現地では、大変便利です。



赤色点灯機能もあるライト



赤色点灯機能もあるヘッドライト

- 現地は雪の可能性もありますので、防寒対策をご準備されることをおすすめ致します。
(12月のアスタナの平均最高気温は-9.7度、平均最低気温-18.9度)



Expedition 38 Soyuz TMA-10M
2014年3月(冬期)の着陸時の現地の様子

◆ 帰還歓迎セレモニー

帰還後3～4時間頃から20分程度

- 日時: 12月11日午後10時40分頃(現地時間)～
- 場所: カラガンダ空港ホール
- 登壇者(TBD):
 - 宇宙飛行士(※1)
- 概要(TBD):
 - 宇宙飛行士入場
 - 民族衣装を着た女性による花束贈呈
 - 関係者挨拶
 - 民族衣装チャパンの贈呈
 - マトリョーシカの紹介
 - 会場からの質疑応答(※2)



空港での歓迎セレモニーの様子

※1:宇宙飛行士の体調によっては出席しない場合があります。

※2:NASA、ロシアからの質問のみの予定となっております。フライトサージャンの判断などにより、実施されない場合もご

ベジテルツアー社のツアーにご参加の方はこちらのイベントには、スケジュールの都合上参加できませんのでご了承ください。

(3) ツープ管制センターでの取材

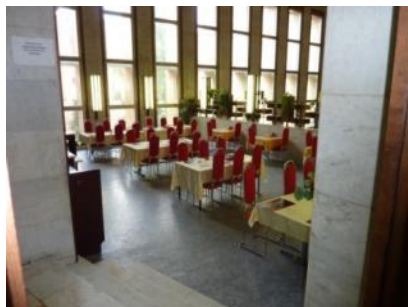
モスクワ近郊地図



ツープ管制センター



玄関
外観



カフェテリア



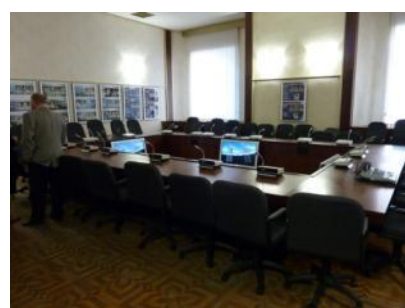
2階席



2階席



旧管制センター2階席



記者会見場



2階席

現管制センター

12/11(金) 帰還当日



◆ 帰還状況のモニター

- － ハッチクローズ:12/11(金) 午前9時25分(以下モスクワ時間)
- － アンドッキング:12/11(金) 午前12時47分
- － 軌道離脱噴射:12/11(金) 午後3時17分
- － 着陸時刻:12/11(金) 午後4時10分
- － 取材方法
 - ・ 場所:管制センターのバルコニーからの撮影
 - ・ 管制センターの大型画面で現地の様子の放映あり
 - ・ 立ち入り可能な時間:確認中(申込者に別途連絡)
 - ・ 立ち入り人数の制限あり
 - ・ 日露通訳はJAXAが手配。



ソープ管制センターのバルコニーから見た
管制室の様子(若田飛行士帰還時)

◆ 帰還後、JAXA三宅ISSプログラムマネージャ囲み取材 12/11(金) PM 4時30分頃

(着陸後用意が出来次第、目安時間は着陸から30分程度)

- ・ 場所:管制センターバルコニー
- ・ 言語については、日本語



ソープ管制センターのバルコニーから見た
管制室の様子

24

◆ NASA-TV経路による映像

- NASAが取得した映像は、NASA-TVで放映予定。JAXAでは、NASA-TV映像をベースにJAXAスタッフによる技術解説を加え、JAXA放送としてインターネットにて配信予定。

- ライブ中継

- ハッチクローズ前のセレモニー（お別れの儀式）
- ソユーズ宇宙船分離
- 帰還時におけるソープ管制センターの様子
- 帰還地点の現地のライブ映像

※なお、帰還地からのライブ及び記録映像は、帰還地の状況や帰還地点によっては放映されない可能性があります

- 収録VTRの配信（12/12（土）午前11時（日本時間）放映予定）

- 着陸地点での宇宙飛行士の様子
- カラガンダでの歓迎セレモニーの様子
- 帰還後の宇宙飛行士のコメント（カラガンダ空港で撮影）

◆ 写真

- NASAが契約しているカメラマンが撮影する写真がNASAのFlickrで配信されますのでご利用ください。

（URL）<http://www.flickr.com/photos/nasahqphoto>

(5) その他

その他①



◆取材現地への移動手段等

- JAXAでは交通手段は用意いたしませんので、各社にてご手配ください
- 現地でのプレスセンターは設置いたしません。着陸地点、ツープ管制センターにJAXA広報担当者を配置しております。連絡先等につきましては、申込みの方に別途お知らせいたします。
- ロシア、カザフスタンへのビザの申請、必要な機器の通関手続きは、各社様にてそれぞれ手続きしていただきますようお願いいたします。

◆立入りに関する手続き

- カラガンダ空港でのイベント参加にあたっての公式な手続きはございません。
- ツープ管制センターへの立入りにつきましては、ロシア連邦宇宙局への事前申請が必要なため、お申込みいただいたメディアの方の情報を事前に登録をしております。当日は、必ずパスポートをご持参ください。
- GCTCへの立入りにつきましては、各報道機関よりGCTCにお問い合わせください。

その他②



◆ モバイル端末等への情報提供

報道関係者の皆様への情報配信は、電子メールを利用して行います。

※43S打上げ時に申請いただいている方は、改めての登録は不要です。

(利用方法)

JAXAからの情報提供を希望される方は、12/9(水)17:00までに下記のメールアドレス宛に、必要な情報を受信する携帯端末等より直接メールを送信してください。なお、携帯端末に限らず通常の電子メールアドレスへの配信も可能です。

- 送信先メールアドレス: YUI-UNYO@jaxa.jp
- 送信時のメール件名: 「登録: 油井着陸情報連絡」
- 送信時のメール本文: 会社名及び氏名

カザフスタン及びモスクワ地区では、事務作業環境が整っていないことから、プレスリリース等の配布ができない見込みです。JAXAから発表するプレスリリース文等については、本メーリングリストでも配信を予定しておりますので、未登録の皆様は登録を進めていただきますようお願いいたします。

(参考)

ガガーリン宇宙飛行士訓練センター (GCTC)での取材について

ガガーリン宇宙飛行士訓練センター 近郊地図



星の街



コスモノート会館



宿泊施設(プロフィ)



ソユーズ訓練施設



遠心加速施設



無重量訓練プール

◆ チカロフスキー空港への到着(ロシア人宇宙飛行士のみ)

12/12(土)午後12時10分頃(モスクワ時間)

- ・ 場所:チカロフスキー空港(フェンスの外から撮影)
- ・ 飛行機からバスへの乗り換えの様子(約1~2分)を撮影可能
- ・ 飛行場のフェンス越しに撮影。(フェンス内には入れない)
- ・ 飛行士は、飛行機のタラップを降りて、宇宙機関関係者に挨拶後、直ちにバス乗り換えてGCTCへ移動。

取材については、直接GCTCにお申込みいただきますようよろしくお願いいたします。

<GCTC広報の連絡先>

e-mail: press@gctc.ru

電話: +7 (495) 526-5341、+7 (495) 526-5351

※上記のスケジュールなどは暫定であり、変更となる可能性がございます。詳細はGCTC広報宛にお問い合わせください。



飛行場での様子



プロフィ前での儀式の様子